日高金属株式会社

会社説明

日高金属株式会社は、「地球環境保全に貢献できる企業」を目指して2013年2月に埼玉県日高市で設立された企業です。創業以来、限りある金属資源のリサイクル事業を中核に据え、持続可能な社会の実現と資源の有効活用に積極的に取り組んでいます。当社の経営理念には「資源再生を通じてゴミゼロを目指し、日本の社会に貢献する」こと、そして「全社員の幸福を追求し、それが社員の意欲向上とお客さまへの貢献につながる会社を目指す」ことが掲げられており、環境と人の両面を大切にする姿勢が事業の確固たる土台となっています。

主軸となる金属リサイクル事業では、銅を中心とした非鉄金属（真鍮、被覆銅線、ステンレス、アルミ類、鉛など）および鉄くずの買取、選別、加工処理、そして国内外への販売までをワンストップで手掛けています。特に、回収した金属資源が再び製品として生まれ変わるまでの全工程において、品質と生産性を高めるための設備投資を惜しまず、処理設備の増強や効率化を常に推進しています。また、日本全国のヤード業者へと直接出向き、ダイレクトにコンテナ輸出を行うなど、当社の幅広いネットワークと独自のフットワークを最大限に生かした利便性の高いサービスが強みです。

近年では、金属リサイクルの枠を超えて事業領域の多角化を急速に推し進めています。建物の解体工事や、廃業した工場・事務所の整理および撤収作業、不用品回収などを請け負うほか、2018年には人材派遣サービスを開始しました。さらに、2023年4月には埼玉県所沢市の総合センター内に外国人向けの「明徳学院日本語学校」を開校するなど、グローバル化が進む日本社会における人材育成・教育分野にも積極的に貢献しています。

こうした多角的な事業展開と社会インフラを支える安定した需要を背景に、業績は右肩上がりで成長を続けており、関東圏を中心とした拠点網も着実に拡大しています。創業の地である日高本社のほか、埼玉深谷、千葉袖ヶ浦、栃木塩谷に大規模なヤードや営業所を開設し、所沢には自社ビルを取得して本部機能を集約しました。また、東京都千代田区大手町にも東京営業所を構え、さらなる事業拡大に向けた経営基盤を強固なものにしています。

日高金属株式会社は、これからも国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の達成を支援し、廃棄物を限りなくゼロに近づける努力や、CO2排出量削減などの環境保全活動を推進しながら、顧客のあらゆるニーズに迅速かつ柔軟に応える企業として邁進し続けます。成長を続ける安定した経営基盤のもとで、社員一人ひとりが意欲を持って働き、社会に貢献できるやりがいあふれる環境が整っている魅力的な企業です。

会社概要

本社所在地
日本

事業内容
【金属リサイクル事業】鉄くず・非鉄金属くず（銅、真鍮、被覆銅線、ステンレス、アルミ類、鉛など）の買取、加工、選別、販売。協力工場と連携した製鉄原料・製非鉄金属原料の販売（国内、海外）。建物の解体、廃業工場と事務所の整理、撤収作業、不用品回収。【人材・教育関連事業】外国人向け日本語学校「明徳学院日本語学校」の運営、および人材派遣・有料職業紹介事業

代表取締役
于 洪涛

設立年
2013年

資本金
8,000万円

従業員数
101 - 500人

URL
https://www.hidakametal.com/company.html

オフィス情報

メインオフィス
〒1000004
東京都 千代田区 大手町2-1-1
大成大手町ビル 14階